

全国高等学校総合文化祭「かがわ総文 2025」

令和7年7月26日～28日 香川県にて開催

「2025 かがわ総文」自然科学部門に本校科学部の生徒3名が参加し、生物分野・地学分野において口頭発表を行いました。

○発表題目

生物分野(3年生2名)「学校での線虫飼育における餌と培地の代替」

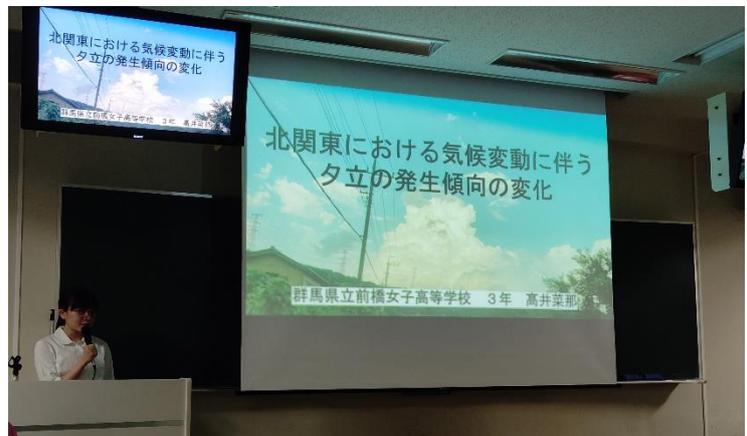
地学分野(3年生1名)「北関東における気候変動に伴う夕立の発生傾向の変化」

全国高等学校総合文化祭 自然科学部門に参加させていただき、大きな舞台上、日頃の研究成果を発表できたことは、生徒たちにとって大変貴重な経験となりました。

出場が決まった際の喜びと驚き、そして発表に向けた準備期間の苦労は計り知れませんが、当日は生徒たちの前向きな気持ちが緊張を上回り、みな落ち着いて発表に臨むことができました。発表後には、他校の生徒さんや審査員の先生方から多くの質問や温かい講評をいただき、大変充実した時間を過ごすことができました。他校の熱心な研究発表に触れ、交流を深めたことは、今後の研究活動に対する大きな刺激となりました。

また、巡検研修では香川県の自然や文化に触れる機会もいただき、生徒たちはかけがえのない思い出を作ることができました。

このような素晴らしい経験ができたのは、かがわ総文祭に関わってくださったすべての方々のおかげです。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。



口頭発表の様子 (左：生物分野 右：地学分野)



巡検研修の様子
(小豆島オリーブ公園)